

見 本

2026 年度

愛知学院大学大学院

法学研究科

法律学専攻

社会人一般

入学試験問題

博士前期課程 秋季入学試験

社会人入試 (2025 年 10 月 4 日実施)

【専修科目】

租税法コース ※六法全書のみ参照可

1

<問 1> または <問 2> の何れかの問題を選択して解答しなさい(選択した問題の番号を付すこと)

<問 1>

租税法の法源につき、以下の用語を用いて論じなさい。

憲法、法律、命令、政令、省令、条例、通達

<問 2>

所得概念と所得税につき、とりわけ我が国の所得税との関係を中心に論じなさい。

2

<問 1> と <問 2> 何れかの問題を選択して解答しなさい (選択した問題の番号を付すこと)

<問 1> 所得税法における給与所得の意義について説明しなさい。

<問 2> 日本における納税義務の確定手続きについて、以下の言葉を使って説明しなさい。

申告納税方式 ・ 賦課課税方式 ・ 税額の確定